



# 羅針盤

# 4月

第133号

月刊



公益財団法人 武蔵野市福祉公社

当法人は、武蔵野市が全国に先駆けて昭和55年に設立した機関です。誌名「羅針盤」は、ご利用者を包括的に支援し、その人生と共に歩む基本姿勢を示したものです。



法人ウェブサイト



私たちの歴史  
(法人年表)

## 理事長新年度挨拶

### 安心をさらに高める新サービスを開始します！

公益財団法人武蔵野市福祉公社 理事長 森安 東光

社会の高齢化は今後も加速度的に進行していきます。来年2025年には「団塊世代」のすべての方が75歳以上の後期高齢者となります。加えて武蔵野市は高齢者の4人に一人以上がひとり暮らしです。頼れる親族等がない高齢者は、確実に増加することが予測されます。

そのような中、差し迫った不安としてあげられているのが、病院への入退院や施設入所の際の手続きと身元保証、自らの没後の整理等です。実際、つながりサポート事業のご利用者に行ったアンケートで、利用目的の1位は没後支援、2位が入退院支援でした。しかし、現在のつながりサポートでは没後や入退院時の預託金を必須としていないため、必要となったときに支援が行えない、という課題がありました。

そこで今年度からモデル事業として、75歳以上で、①独居の方、②世帯全員が75歳以上で相互に支援が困難な方、③身近に支援できる親族が



いない方、④利用料と預託金を支払っても生活に支障がない方、を対象に「入退院・没後サポート事業(仮)」を開始することとしました。

2025年を目前にして、皆さまのご不安を少しでも和らげるための新しいサービスです。「住み慣れたところでいつまでも」お過ごしいただけるよう、寄り添い続けたいと思います。当面1年程度を試行期間として、実施に伴う課題等を整理していく予定です。

※利用要件等の詳細はお問い合わせください。

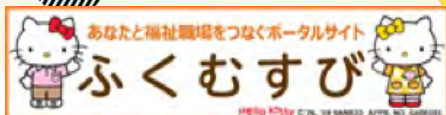
総務課

## 「TOKYO働きやすい福祉の職場宣言事業所」に認定



今年1月、福祉公社の6事業所※が「TOKYO働きやすい福祉の職場宣言事業所」に認定されました。人材育成、キャリアアップ、ライフ・ワーク・バランスなど、東京都が独自に定める働きやすさの指標となる17項目において厳しく審査され、福祉公社は取り組み状況100%を達成することができました。人材の確保はますます困難になっているため、これからも福祉の仕事の魅力や働きやすさへの取り組みを積極的にアピールしてまいります。詳しい内容は、東京福祉保健財団が運営する情報サイト「ふくむすび」で公表していますので、是非ご覧ください。(鈴木)

※ ホームヘルプセンター武蔵野(訪問介護、居宅介護、重度訪問介護)、ケアプランセンター、高齢者総合センター・デイサービスセンター、北町高齢者センター・コミュニティケアサロン



すっかり福祉公社の恒例となった事業報告会は今年で10年目を迎えました。例年ですと部署ごとに発表をしていますが、今年度は趣向を変えて、昨年（5月～10月）取り組んだ収益向上委員会による『収益向上の取組』の発表3部署と、「福祉公社」の強みである組織内連携を更に強固にするため、武蔵野市民社会福祉協議会にもご協力をいただき2センター合同チーム発表を10部署（5チーム）で実施しました。

久しぶりの集合研修ということでオンラインでは感じるできない拍手や声援が送られる中、会場はとても活気にあふれていました。またパワーポイント資料や発表方法は年々レベルアップしており、どの発表も素晴らしかったので、審査員の皆さんは審査をするのが大変だったのではないのでしょうか。そのような中で次の皆さんが見事入賞されました。今回はどのような事業報告が行われるのか、今からとても楽しみです。（研修委員 高岡）



▲ 理事長賞 高齢者総合センターデイサービスセンター



▲ 優秀賞 ホームヘルプセンター武蔵野



◀ 審査員特別賞  
在宅介護・地域包括支援センター/権利擁護センター チーム

## 成年後見利用支援センター

### 成年後見利用支援センターのパンフレットがリニューアルしました!

成年後見利用支援センターのパンフレットがリニューアルいたしました！近年、金融機関での手続きや、施設入所の際にご本人に認知症状がみられると「後見人をつけてください」と言われる場面が多くなっています。「そんな時、どうしたら良いの？」と戸惑う市民の皆さんの相談窓口として令和2年に武蔵野市によって設置されたのが当センターです。福祉公社事務所等にパンフレットを設置していますので是非お手にとって、気になることがあればご相談ください！（堀田）



## 世界にひとつだけの段飾り

高齢者総合センター・デイサービスセンター

デイサービスではひなまつりをお祝いし、「写真の段飾り」を作成しました。お内裏様はすぐに決まりましたが、お雛様はなかなか決まりません。最終的にはじゃんけん大会で決めることとなりました。熾烈なじゃんけん合戦の末、Y様に決まりました。勝者の笑顔は是非ご覧ください。

次に撮影です。「手も表情の一つです。ポーズをとって笑ってください」と職員よりリクエスト。ご利用者は思い思いにポーズを取りました。そしてその写真をテレビ画面上で組み合わせると、朗らかなお顔の

雛段飾りが仕上がりました。「あら、すてきな笑顔ね」「凛々しくていいわね」と喝采の声が聞かれました。(安部)



## 桃の節句をお祝いしました

北町高齢者センター



3月1日、ひな祭りイベントを開催しました。午前中は講師による音楽会で、特別ゲストも登場し、ピアノ演奏に合わせてギターやスネアドラムの音色を聴く事ができました。3月1日はショパンの誕生日である事にちなみ、幻想即興曲や講師のオリジナル曲などを楽しみました。

午後は講師をお招きしてアロマオイルを使ったハンドマッサージを行いました。ハンドマッサージを受けたご利用者の皆さんは、「手元が綺麗になるのはいくつになっても嬉しいわ!」と大変喜ばれていました。最後はご希望の方に口紅をつけて、お雛様と一緒に記念写真を撮りました。(村上)

## いきいき健康プロジェクトを開催しました

在宅介護・地域包括支援センター

コロナ禍による外出自粛をきっかけに、体力や気力が落ちてフレイル（虚弱）になっていませんか？

市内に6か所ある在宅介護・地域包括支援センターでは、地域ごとにフレイル予防に関するイベントを行いました。

高齢者総合センターでは、「お口の健康と若さを保って人生をデザインしよう」と題し、日本歯科衛生士会元常務理事染谷先生による、日常生活でできる舌や口回りの筋肉を鍛える体操から口腔ケアに関することまで、幅広く講演いただきました。

また、明治安田生命相互会社の協力を得て、血管年齢とベジチェック（野菜摂取充足度）の測定会を合わせて実施しました。

口腔衛生から健康チェックまで、フレイル予防について改めて考え直す講演会となりました。(藤原)





あと片付け～引っ越し

住宅改修・福祉用具相談支援センター  
堀家 京子

この2月に縁あって、新しく居を移した。人生で三度目の引っ越しである。一度目は結婚、二度目は義両親との同居、そして今回。これからの生活も考慮し、ダウンサイジングをと住まい探しを始めた。なかなか決まらない。原因はひとえに職業柄。動きやすい部屋の間取りか（寝室からトイレが近い）、生活環境が整っているか（駅近、スーパー隣接など）云々、なかなか決められなかった。

そして「あと片付け」。今までの生活から、半分以下の広さになる。本当に必要な物を最小限にと考えつつ断捨離にとりかかった。圧倒的に多いのは紙物と洋服である。捨てきれなかった子どもの作品は少しだけ残して、写真に収めデータ化。はがきや手紙、興味を持った書物、専門書や学生時代の勉強ノート、学術誌、思い出深い洋服など、ほとんど廃棄した。そして、30箱の段ボールと共に住まいに移った。「くるうとはどの道の人も、みなあと片付けがうまい。」と幸田文の随筆で読んだ。物じたくと心じたくで「ゆとり」がきてきたらうか。

◆ 幸田文著 随筆集「老いの身じたく」

次回は→ 在宅介護・地域包括支援センター  
藤原 祥央

権利擁護センターより

講座・相談 / 予約制

● 老いじたくの基礎知識

4月30日（火）10時00分から11時30分  
場所：福祉公社1階会議室

● 成年後見制度について

5月10日（金）10時30分から12時00分  
場所：福祉公社1階会議室

講座



相談



◆ 法律相談 / 成年後見関連

毎月第2火曜日 / 次回：5月14日 午後

◆ 高齢者及び権利擁護に係る法律相談

毎月第4水曜日 / 次回：4月24日 午後

(問合せ・申込み) 権利擁護センター TEL 0422-27-5070

新しい家族介護者教室がスタートします！

『カイゴの話』～学びと食とおしゃべりと～



「講義」「試食」「情報交換」3本立ての五感を刺激する新しい介護者教室を始めます！介護者の皆様が主体的に参加できる取り組みを通して、ワクワクと癒しをお届けします。

対象 市内在住の家族介護者（10名程度）

開催日 年4回（不定期）

※初回は5月の予定です。

詳しくは5月1日号の市報をご確認ください。

(問合せ)

高齢者総合センター-在宅介護・地域包括支援センター  
TEL 0422-51-1974



ご案内



営業時間 8時30分から17時15分（すべて共通）

本部事務所

武蔵野市吉祥寺北町1-9-1

部署名	TEL
総務課	0422-23-1165(代表)
権利擁護センター	0422-27-5070
成年後見利用支援センター	0422-27-1238
生活自立支援センター(三歳サテライト)	0422-66-2801
ケアプランセンター	0422-27-5076
ホームヘルプセンター武蔵野	0422-23-2611
地域包括ケア人材育成センター	0422-20-3741

武蔵野市立北町高齢者センター

武蔵野市吉祥寺北町4-1-16

コミュニティケアサロン	0422-54-5300
子育てひろば・みずきっこ	0422-38-5150

武蔵野市立高齢者総合センター

武蔵野市緑町2-4-1

管理・社会活動センター	0422-51-1975
在宅介護・地域包括支援センター	0422-51-1974
住宅改修・福祉用具相談支援センター	0422-51-1974
デイサービスセンター	0422-51-2933

広報委員会

編集後記

毎朝5時に、眠たげな犬を起こして散歩に行きます。刻々と変化する日の出の時間に、季節の移ろいを感じます。4月からは広報委員の顔ぶれも新しくなりました。今後も工夫を重ねてより良い紙面作りに努めてまいります。(宮地)



法人ウェブサイト  
<https://www.fukushikoshiya.jp>  
採用情報についてもこちらをご覧ください